

歩行補助車

friend  
フ レ ン ド



ご使用になる前に必ずお読みください。  
またこの取扱説明書は必ず大切に保管をしてください。

# 目 次

- 安全にご利用していただく為のお願い ..... 3~5
- フレンドご購入時のご注意 ..... 5
- フレンド各部名称・仕様表 ..... 6~7
- 前腕支持台の高さ調整 ..... 8
- 前腕支持台の使用 ..... 9
- ブレーキの使用 ..... 9
- スピードコントローラーの使用 ..... 10
- 座面の使用 ..... 11
- 前腕支持台操作時・座面使用時の注意点 ..... 12
- 持ち運び・収納の仕方 ..... 13
- ブレーキ調整の仕方 ..... 14~15

## 〔安全にご利用していただく為のお願い〕

- ご使用の前に必ず「安全上のご注意」と「使用上のご注意と警告」をお読みください。

**警告!** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負ったり、製品の破損に繋がる恐れがある可能性が想定される事を示します。

**注意!** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がケガを負ったり、製品の破損に繋がる恐れがある可能性が想定される事を示します。

**禁止!** この表示のある項目の行為は絶対におやめ下さい。  
重大な事故等に繋がります。

- \* 取扱説明書をお読みになった後は、ご使用時にいつでも読むことが出来る所に保管してください。

### 警告!

- ご利用の際、必ず医療機関、介護支援専門員、福祉用具専門相談員などに相談して使用して下さい。
- 使用前に各部のネジ・ボルトの緩みがないか確認をして下さい。事故、破損等の原因に繋がります。
- 認知症の方が使用される場合は、介護者の付き添いが必要です。
- 説明書に明記されている内容と異なる使用をすると、ケガ等に繋がる恐れがありますのでお控え下さい。
- ブレーキレバーに必要以上に力を掛けすぎると、ブレーキの破損に繋がる恐れがありますのでご注意下さい。
- 座面を使用する場合、必ずパーキングブレーキを掛けて下さい。また、傾斜地でのご使用はしないで下さい。
- 座面に立ち上がったたり、踏み台代わりに絶対にご使用にならないで下さい。また座面に人を乗せたまま移動しないで下さい。
- エスカレーターにお乗りの際の使用はお控え下さい。
- お子様に触れられない様、注意して下さい。思わぬ転倒や破損に繋がります。
- 不要な分解や改造などは行わないで下さい。
- 製品をお手入れする際は、刺激の強い薬品等を使わないで下さい。
- 火気の近くに置かないで下さい。キャスターや前腕支持台、バック等が燃え火災の原因になります。
- 故障や破損した場合は、ただちに使用を中止し、販売店または弊社へご連絡下さい。
- この製品は歩行補助車です。他の用途でのご利用はお止め下さい。

## 注意！

- ・フレンドをご利用される場合、耐荷重範囲内(100kg)でご使用下さい。
- ・本体を落下させたり、強い衝撃が加わると、本体が破損または、変形しますので注意して下さい。
- ・歩行時は必ずループハンドルを握ってご使用下さい。ループハンドル以外の部分を持って歩行しないで下さい。転倒してケガの恐れがあります。
- ・ブレーキをロックしたまま、ご使用にならないで下さい。キャストの摩耗・転倒の恐れがあります。
- ・パーキングブレーキご使用中でも、本体は若干前方向へ動く事があります。  
パーキングブレーキご使用状態でキャストにブレーキが掛かっており、止まっている状態であれば正常な状態であり、不具合・故障の類ではございません。
- ・前腕支持台の片側に、極端に荷重を掛けると左右のバランスが崩れて、転倒に繋がりますので、ご注意下さい。
- ・座面から立ち上がる際、前腕支持台に手を掛けながら立ち上がるのはお止め下さい。破損、転倒に繋がる恐れがあります。
- ・前腕支持台を降ろす際は、指を挟む可能性があるため、充分注意して操作して下さい。
- ・ハンドルの高さは、必ず左右同じ高さにして下さい。破損や、バランスを崩して転倒の原因になります。
- ・アウターパイプが物に引っかかる恐れがあるので注意して下さい。
- ・本体を横向きに倒して、上に物を置かないで下さい。
- ・室内でご使用の際、壁や家具等を傷つける可能性があります。十分に注意して走行して下さい。
- ・段差や凹凸のある路面を歩行する際は、転倒しないようご注意下さい。
- ・水や泥などがある悪路、また雨や雪・風の強い日などの悪天候では使用しないで下さい。
- ・気温の高い場所、及び夏期屋外でご利用される場合、前腕支持台の表面が熱くなる可能性がありますので、直接素肌でのご利用はご注意下さい。
- ・フレンドをご使用し、電車・バス等の公共交通機関をご利用される場合はくれぐれもフロアや道路及びそれらとの繋ぎ面等のすきまへキャストがはまり込まないか注意して下さい。転倒してケガ事故の起こる可能性がありますので、ご注意下さい。
- ・交通量の多いところ、混雑しているところ、また、夜間での使用はできるだけ避けてご使用下さい。もしご利用される場合は必ず付き添いの方と一緒にご使用下さい。また、急勾配な場所では絶対に使用しないで下さい。
- ・バックに5kg以上の重い荷物を入れしないで下さい。
- ・本体に取り付けてあるバックの中に、折りたたみレバーに接触してしまう位の物を入れしないで下さい。本体が正常に前後に開かず転倒に繋がる恐れがありますので、ご注意下さい。
- ・本体を横にした際、自重で本体フレームが折りたたまれる可能性がありますのでご注意下さい。
- ・折りたたみ自立させた状態で、本体に接触すると、転倒の可能性がありますのでご注意下さい。また、折りたたみ自立させる場所には充分留意して置いて下さい。本体が転倒した場合、周辺のものや人、生物等へ危害や損害を及ぼす可能性があります。また、転倒・転落によって本体が損傷する可能性がありますので充分注意して下さい。
- ・ご使用後、保管する際は、直射日光を避け、雨ざらしにしないよう保管して下さい。

## フレンドを安全に利用していただく為のお願い

- ブレーキが正常に機能しているか確認して下さい。
- キャスター及びブレーキパットの摩耗が無いか定期的に点検し、必要に応じて交換等を行って下さい。
- 各部のビス、ナット等のゆるみが無いか、必ずチェックして下さい。
- 取扱説明書の内容が十分理解でき、製品の各機能を操作できる方がご使用下さい。
- 折りたたみレバーを下にしっかり降ろし、本体フレームの前側と後側が完全に開き固定されているか確認して下さい。

————— 以上の点を守ってご利用下さい。 —————

### 〔フレンドご購入時のご注意〕

- 検品の都合により、キャスターに多少汚れが付いている場合があります。ご了承下さい。



- スピードコントローラーをご使用中に異音が聞こえた場合は、下記の写真部分(ブレーキ本体カバーのスピードコントローラー)に少量の潤滑油を注して下さい。

**注意！**

垂れない程度にご注意下さい。

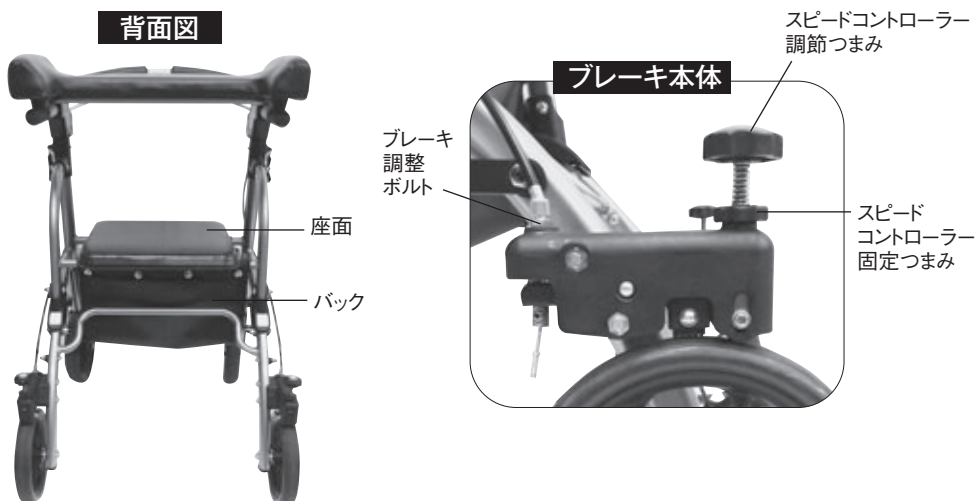


# friend 各部名称

側面図



背面図



# friend 仕様表



## ◆ friend (WF-1)

品番	タイプ名	寸法	本体カラー	重量
WF-1	標準	全幅510×奥行645×全高760～960mm	グレーメタリック・オレンジ	8.5kg

## ■折りたたみ時のサイズ

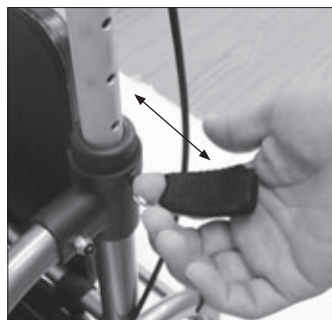
品番	寸法
WF-1	全幅510×奥行470×全高780～980mm

材質：アルミ・ステンレス  
 前輪サイズ：8インチ(直径200mm)  
 後輪サイズ：7インチ(直径178mm)  
 クッション類：ウレタン  
 耐荷重：100kg

## 〔前腕支持台の高さ調節〕



(7段階調節)



(高さ調節ピン)

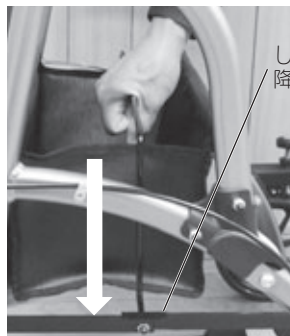
- 本体フレームに差し込まれている高さ調節ピンを引き抜いて、前腕支持台の高さを調節して下さい。  
高さを7段階調節出来ます。  
調節後はピンを本体フレームに差し込んで下さい。

### 注意！

必ず左右同じ高さにして下さい。バランスを崩して転倒破損の恐れがあります。  
高さ調節ピンは奥までしっかりと差し込んで下さい。  
歩行時に高さ調節ピンが物に引っかかって抜ける恐れがありますのでご注意下さい。

## 〔使用方法〕

- 開梱時、本体は折りたたまれた状態です。  
本体フレームを開き、折りたたみバーをしっかりと降ろして下さい。



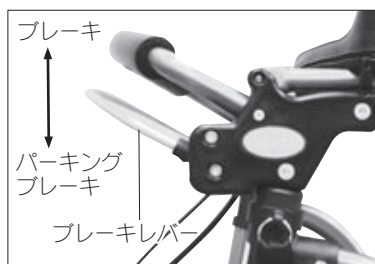


## 〔前腕支持台の使用〕



- ・前腕支持台に腕を預けてループハンドルを握りながら歩行して下さい。

## 〔ブレーキの使用〕



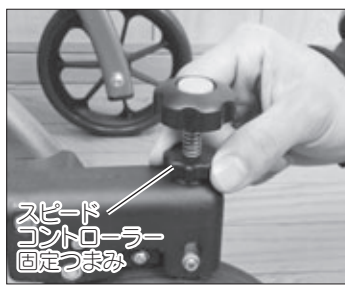
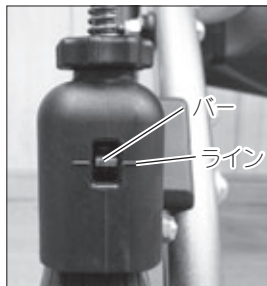
- ・ブレーキレバーを握ると、ブレーキが掛かります。
- ・ブレーキレバーを止まる所まで降ろすと、パーキングブレーキが掛かります。
- ・パーキングブレーキを解除する場合はブレーキレバーを上へ引いて下さい。

### 警告！

パーキングブレーキを掛ける時、ブレーキレバーを必要以上に下に押し下げると、破損の原因になります。  
また、ブレーキレバーに無理な体重を掛けないで下さい。



## 〔スピードコントローラーの使用〕

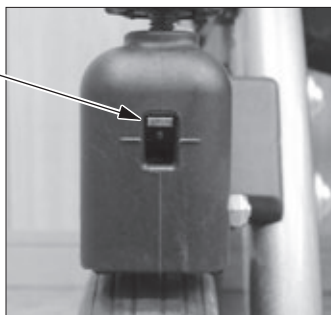


- スピードコントローラー調節つまみを時計回りに回すと、ブレーキ本体内部にあるゴムローラーがキャストに当たって抵抗が掛かり、ゆっくりと歩行ができます。スピードコントローラー調節つまみを反時計回りに回すと、キャストへの抵抗が弱くなります。
- スピードを調節する場合は、ブレーキカバー後方にあるラインを目安にして下さい。中央のバーが左右のラインに差し掛かった所から抵抗が効き始めます。
- 調節後は、スピードコントローラー調節つまみを片手で固定しながらスピードコントローラー固定つまみを時計回りに回して締めて下さい。

### 注意！

- スピードコントローラーを調節する際、歩行時にキャストが回転する程度に調節して下さい。キャストが回転しないと摩耗したり、歩行時の転倒等に繋がる恐れがあります。
- スピードコントローラー調節時、バーがゲージの上下部分に到達後はそれ以上調節つまみを回さないで下さい。部品の破損に繋がります。

これ以上は  
上へ動きませんので  
ご注意ください



## 〔座面の使用〕



①ブレーキレバーを下に下げ、パーキングブレーキを掛けます。

②前腕支持台を上にご起こすと座面に座ることが出来ます。

座面使用後は、前腕支持台を下げ、パーキングブレーキを解除して下さい。



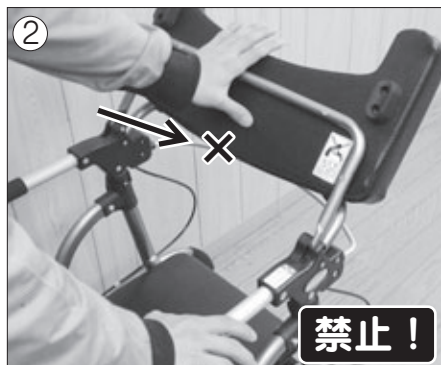
- 座面を上にご起こすと、座面の下にあるバックを使用出来ます。



**禁止！**

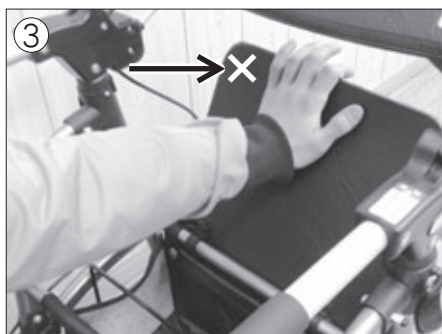
- 写真のような左右のパイプを持つての使用はお止め下さい。

## 〔前腕支持台操作時・座面使用時の注意点〕



①前腕支持台で手などをはさまない様注意して下さい。

②前腕支持台を上を起こした際、必要以上に前に力を掛けたり、体重をのせないで下さい。転倒・破損に繋がり、大変危険ですのでお止め下さい。



③座面をおこす際、90度以上動かさないで下さい。破損の原因になります。

④バックに荷物を入れる際、入れた物が外にはみ出さない様注意して下さい。また、沢山の物を入れしないで下さい。

(バック積載量:5kg.8ℓまで)

## 〔持ち運び、収納の仕方〕



- 本体を折りたたんで収納する場合、パーキングブレーキを掛け、座面を起こし、折りたたみレバーを上へ引き上げます。前輪の向きは0度の状態にして下さい。



### 警告！

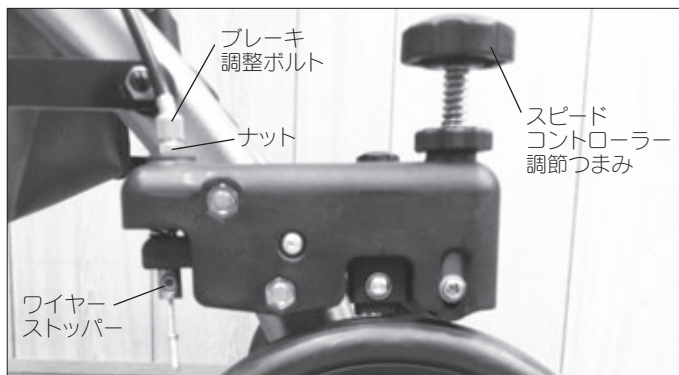
本体を折りたたむ際は折りたたみバーなどで手をはさまない様十分にご注意下さい。

### ※折りたたみ及び自立時の注意

本体を折りたたみ自立させた状態での注意事項

- ①キャスターの向きに注意…角度によっては不安定となり本体の転倒の原因となります。
- ②本体フレームの角度…角度に注意して下さい。転倒の原因となります。
- ③前腕支持台(ハンドル)の高さ…最上段位置で折りたたみ自立させた場合、不安定になる可能性があり、その場合、転倒の原因となります。
- ④前腕支持台を跳ね上げた状態で自立させると、不安定となる場合があります。転倒の原因となります。

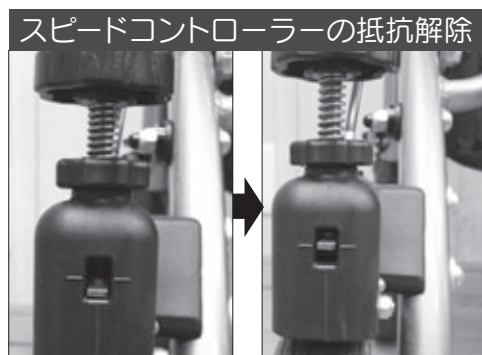
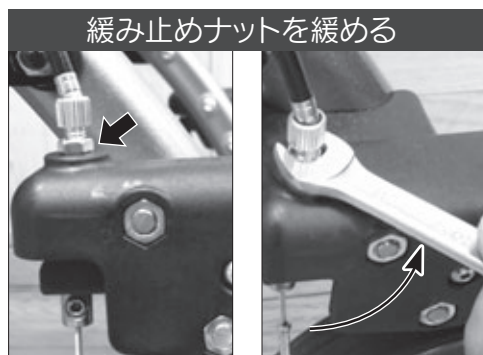
## 〔ブレーキ調整の仕方〕出荷時はブレーキ調整済みの状態です



使用していると、ブレーキワイヤーが伸びてきたり、キャスト等々の摩耗により、ブレーキの効きが悪くなりますので、適時ブレーキの調整を行って下さい。

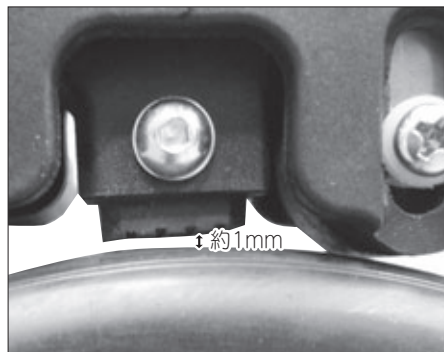
- \* ワイヤーストッパーが緩んでないか確認して下さい。
- \* 前腕支持台の高さを上げると、ブレーキの効きが悪くなる事があります。
- \* ブレーキ調整ボルトの締め過ぎ(左回り)に注意して下さい。

- 1 始めにブレーキ調整ボルトの緩み止めナットを工具(8mmスパナ)で緩めて下さい。  
スピードコントローラーの抵抗を解除して下さい。



- \* ブレーキ調整ボルトは反時計回りに回すと、ブレーキの効きが強くなります。  
時計回りに回すと、効きが弱くなります。

- 2 ブレーキ調整ボルトを使って、ブレーキを調節します。  
ブレーキパッドとキャストの間隔が約1mm開くくらいに調整  
します。



- 3 ブレーキ調整後は、緩み止めナットを工具で締めて下さい。  
前腕支持台の高さの最上段、最下段でブレーキが正常に効いて  
いるか確認して下さい。

\* 製品の構造上、前腕支持台の高さが高くなるほどブレーキの効きが弱ま  
ります。

## 歩行補助車保証書

型 式	
お客様	〒 _____ 様 TEL _____
取扱店	
保証期間	お買上げ日 _____ 年 _____ 月 _____ 日より 本体は1年間

本保証書は、記載内容の範囲内で無料修理をさせていただく事を保証するものです。お買上げ製品は改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

### 【修理規定】

- 1 本保証書は本体のみの保証となります。
- 2 取扱説明書、本書注意ラベルなどの注意書きにしたがった使用状態で、保証期間内に故障した場合に無料修理いたします。
- 3 保証期間はお買上げ後一年間です。
- 4 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
  - \* 取扱上の過誤、不注意、また不当な修理や改造を加えた場合での故障・損傷
  - \* 天災地変などの不可抗力によって生じる損害や故障
  - \* タイヤやブレーキローラー等の消耗品
  - \* 保証書のご提示がない場合
  - \* 保証書にお買上げ年月日、氏名、販売店名の記入、捺印がない場合。
- 5 本書は国内のみ有効です。
- 6 製品の廃棄については、各自自治体の指示に従って処分、廃棄してください。

本保証書は再発行は致しませんので大切に保管してください。

### 株式会社ウェルパートナーズ

〒700-0923

岡山県岡山市北区大元駅前6-21

TEL086-227-0131

FAX086-227-6132